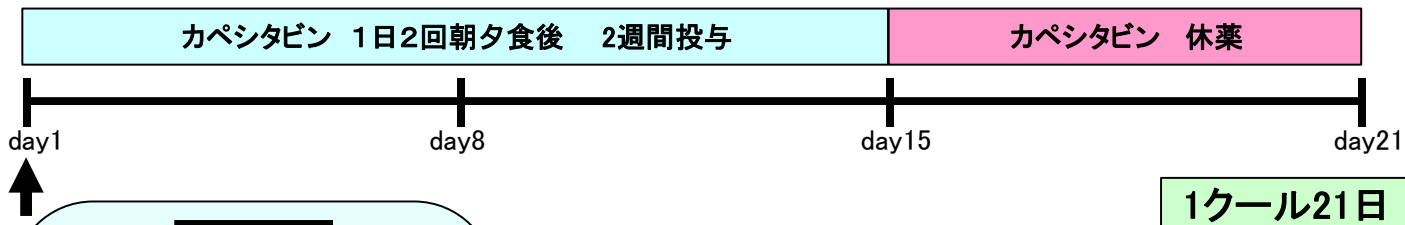


# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	プロトコール名
	結腸・直腸癌	XELIRI
投与予定	休薬を含めて1クール	21 日 施行可能な限り



Day1

点滴静注 30分  
 グラニセトロンバッグ3mg 100ml  
 デキサメタゾン 9.9mg

点滴静注 90分  
 生食 500ml  
**イリノテカン**  
**200mg/m<sup>2</sup>※**

点滴静注 5分  
 生食 50ml

有害事象により休薬・減量又は中止する場合には、有害事象の症状・重症度等に応じた減量・休薬の基準があるので注意すること

カペシタビン(1600mg/m <sup>2</sup> /日)			
1.31m <sup>2</sup> 未満	1800mg/body/日	1日2回 朝夕食後	14日間投与 7日間休薬
1.31~1.69m <sup>2</sup> 未満	2400mg/body/日		
1.69~2.07m <sup>2</sup> 未満	3000mg/body/日		
2.07m <sup>2</sup> 以上	3600mg/body/日		

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
イリノテカン	200 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内訳 40mg : 0mg 100mg : 0mg	※ *6ホモ接合体、*28ホモ接合体、*6及び*28ダブルヘテロ接合体のUGT1A1遺伝子多型を有する場合は開始用量は150mg/m <sup>2</sup>
カペシタビン	プロトコール登録時のカペシタビン投与基準量は上記表参照		mg/body		記載投与量は1日の投与量

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間	備考
炭酸水素ナトリウム	1.5g	分3 毎食間	day1~4	カペシタビン、デキサメタゾンを除く併用内服薬は患者の状態に合わせて使用
酸化マグネシウム	2.0g	分3 毎食後		
ウルソデオキシコール酸	300mg			
メクロプラミド	15mg	分2 朝昼食後	day2、3	
デキサメタゾン	8mg			

備考	
----	--